

地域で暮らす
高齢者を支える

- 6 少路地域包括支援センターほっと (上野坂2丁目)



高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように開設された施設です。介護に関する相談などを行い、本人はもちろん、家族の負担が少なくなるように支援します。近隣の施設で講座や体操教室なども行っています。

まちの歴史とため池
の関係を調べよう

マチカネくん歩く

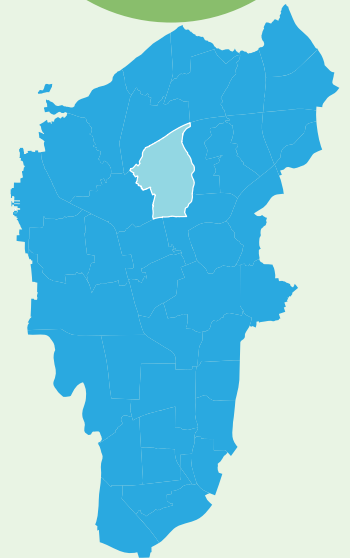


まちある記

第21回

ため池とまちの移ろい
上野東から上野西、上野坂へ

上野小学校区



少路駅

中国縦貫自動車道

6

上野坂



上野会館

四季折々の姿が
楽しめる

- 1 青池(上野東3丁目)

この時期はキンクロハジロやヒドリガモなどの冬鳥が飛来。春には池のほとりにサクラが咲き誇り、多くの人を訪れるお花見スポットにもなっています。



1

青池

上野小前

上野東

2

上野小学校

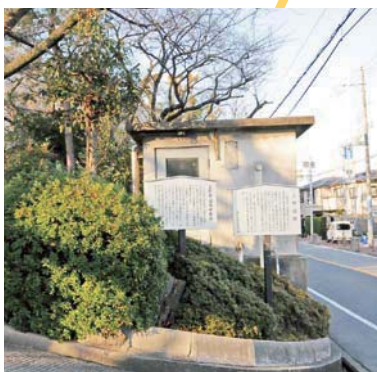
神崎刀根山線

新池

土器の製造工場!?

- 2 上野青池南畔窯跡 (上野東2丁目)

千里川流域に広がる桜井谷窯跡群の一つで、5世紀後半ごろの遺構です。5・6世紀には市の北部一帯で大量の須恵器が作られ、千里川を利用して各地に運ばれていたようです。



南北に大きく広がるこの校区は、戦後の昭和20年代から住宅地として急速に発展しました。それに伴い、まちにあった多くのため池が姿を変えましたが、今も残る青池が豊かな自然を感じさせてくれます。

◎村町上池と村町下池

ロマンチック街道(豊中亀岡線)と大阪中央環状線が交差する曲がり角にある、村町新池。隣にあった村町上池は埋め立てられて医療保健センターになるなど、かつて田んぼを潤したため池は、住宅都市への発展のなかで、多くは姿を変えていきました。



この池は昔、村町下池と呼ばれ、中国縦貫自動車道の辺りまで広がっていたそうです

未来の看護師が学ぶ

5 豊中看護専門学校(上野坂2丁目)



豊中で働く看護師を豊中で育てたいと昭和56年(1981)に2つの看護学校を統合し、設立しました。ここに通う129人の学生は、豊中市内の医療機関などでも実習を重ね、自分の夢に向かって日々励んでいます。

高校アメフト発祥の地

4 豊中高校(上野西2丁目)

終戦後、進駐軍は日本にタッチフットボール(アメリカン・フットボールの前身)を普及するため、豊中中学校(現・府立豊中高校)と池田中学校(現・府立池田高校)で指導を開始。現在、豊中高校の中庭には発祥の地を伝える石碑があり、当時の指導者・ピーター岡田軍曹のメッセージが残されています。



第1回甲子園バウルの前座試合(昭和22年)
写真提供: 豊中高校アメフト部 OB 会

アメリカン・フットボールの
発祥の地



大阪モノレール

5

豊中亀岡線

豊洲池

上野西

4

堀田会館

3

曽根箕面線

梅花学園

憩いの場になった、ため池

3 堀田池謝恩碑(上野東2丁目)

市域北部は丘陵地であるため、農業用水を確保するにはため池が必要でした。今は公園となっている堀田池も昔はため池で、享保11年(1726)に「年間千余人を以て三年間の労苦」の果てに完成したと伝えられています。



◎クジャクが3羽いる小学校



上野小学校にいる3羽のクジャク。30年~40年前に地域の人から譲り受け、同校内で卵をふ化させたこともあるそうです。現在は同校の飼育委員会を中心に、毎日餌やりや小屋の清掃などの世話をしています。

4月号は野田小学校区をご紹介します。お楽しみに。